

相談窓口のご案内

~話すことで、心が軽くなる。ひとりで抱え込まないで~

困ったことがあつたら、悩まないでご相談ください!

ダイヤルSOS ~ひとりで悩まないで!~
TEL 044-200-3288

受付時間: [平日] 9時30分~17時

友人関係
トラブル
友達が心配

24時間いつでも 友人、学校お話しできます
24時間子供SOS電話相談
TEL 044-522-3293

受付時間: 24時間いつでも

家族の
悩み
学校の
悩み

友人、学校、家族の悩み何でも
電話相談(教育一般)
TEL 044-541-3633

受付時間: [毎日] 9時~18時※年末年始を除く

あなたの
チカラに
なります!

体罰や先生との関係の悩み
電話相談ホットライン
TEL 044-200-3289

受付時間: [平日] 9時30分~17時

友だちに
言いにくい
悩みを
共有します



いよいよ、未来。

川崎市

●編集・発行者 川崎市教育委員会

〒210-0004 川崎市川崎区宮本町6番地 TEL 044-200-3268 FAX 044-200-3950

●「教育だより かわさき」のホームページ

<https://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000043954.html> [教育だより かわさき] 検索

「教育だより かわさき」では読者のみなさまのご意見・ご感想をお待ちしております。TEL 044-200-3268 教育委員会事務局 教育政策室

広告



かわさき

教育だより

2020.11
Vol.119



チャレンジしよう!
メルるんの絵日記
まちがいさがし
裏表紙
相談窓口のご案内

特集①

学校現場での 新型コロナウイルス 感染症対策 P1・2



特集②

「キャリア・パスポート」が 始まりました! P3・4

特集③

SDGsって何だろう? P5・6

特集④

かわさき共生*共育プログラム P6



特集⑤

キレイで明るいトイレに なりました! P7



特集⑥⑦⑧

子どもたちの音楽活動 性的マイノリティの児童生徒の人権 かわさき子どもの権利の日 P8

柿生小学校
脱穀体験

教育だより かわさき
イメージキャラクター
「メルるん」



学校での コロナウイルス対策は どんなことをやっているの?

安心して学校生活を過ごすために//

特集1

学校でのコロナウイルス対策をみてみよう!



教育委員会が作成した「ガイドライン」

教育委員会では学校再開にあたり「川崎市 新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドライン」を令和2年5月22日に策定しました。ガイドラインは、国からの通知に基づき、内容を随時更新しています。

川崎市内の学校では、ガイドラインに基づき新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を行っています。ガイドラインでは児童生徒の健康チェックや、学校内での消毒・清掃等について示しています。

お問合せは 教育政策室(調整) ☎ 044-200-3268

これからの中学校は どんなふうになるの?

かわさきGIGAスクール構想が始まります!//



未来社会の創り手を育む かわさきの新しい教育

かわさきGIGAスクール構想では、個別学習、協働学習、一斉学習などの学びにおいてもクラウドを利用し、学びを蓄積し、双方向の学びを可能にすることによって、かわさき教育プランの基本目標である「自主・自立」「共生・協働」を推進します。



川崎市は令和2年度中に義務教育課程1人1台分のコンピュータ端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備します。

GIGAスクール構想とは?

GIGAスクール構想とは「Global and Innovation Gateway for All」の略で、Society5.0時代に生きる子どもたちの未来を見据え、義務教育課程1人1台分のコンピュータ端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、誰一人取り残すことのない、公正

に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現していくとする取組です。日本は諸外国に比べて学習にICTを活用していない、ということが明らかとなり、令和元年12月に文部科学省より打ち出されました。



1人1台分の
コンピュータ端末は
どのようなものですか?

【小・中学校】
クロムブック



【特別支援学校】
iPad



どのような学びが
可能になるのですか?

①友達と一緒に文章やプレゼンテーションの作成をし、考えを共有しながら学び合うことができます。

②先生は一人一人の考え方を自分のコンピュータ端末で把握し、適切に支援ができます。一斉学習の場面でも双方向の授業が可能になります。

③一人一人の学習状況に応じた個別学習ができます。

④クラウドを利用することで、既習や他者とつながり、学習活動が一層充実し、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を進めることができます。

⑤クラウドにある各教科等での学びがつながり、さまざまな社会課題を探究し、解決することができます。

⑥コンピュータ端末を通してさまざまな人とつながり、学ぶ中で、自分自身の在り方や生き方にについて考えることができます。



さまざまな人と
つながれるから
学びを深められるね



お問合せは 情報・視聴覚センター ☎ 044-844-3652



特集2

「これまで」と「今」を、「これから」につなぐ 「キャリア・パスポート」が始まりました!

特別活動を要としたキャリア教育実践のための効果的なツールとなる「キャリア・パスポート」。
2020年4月より全国すべての小・中・高・特別支援学校で実施することになりました。

「キャリア・パスポート」って何?

「キャリア・パスポート」とは、学校、家庭及び地域における学習や生活の見通しを立て、学んだことを振り返りながら、新たな学習や生活への意欲につなげたり、将来の生き方を考えたりする活動を行う際に、児童生徒が「活動を記録し蓄積する教材」です。

令和2年(2020年)4月より、全国の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校において取り組むものとなりました。特別活動の学級活動やホームルーム活動を中心として、各教科等と行き来しながら活用していきます。学びを蓄積し、それを社会や将来につなぎ、必要に応じ

て振り返ることにより、主体的に学びに向かう力を育て、自己のキャリア形成に生かすことができるようになります。

これでも、児童生徒は、教科のワークシート、学校行事等の記録等を日々積み重ねてきました。しかし、小学校から高等学校まで全ての記録を持ちあがれるのは難しいため、これまでに学んだことを振り返って、まとめなおしたり、残す記録を選んだりして、「キャリア・パスポート」に綴り、校種を超えて1冊にまとめ、社会生活への見通しを立てることにつなげます。



「キャリア・パスポート」は、なぜ必要な?

人は、他者や社会との関わりの中で、職業人、家庭人、地域社会の一員等、様々な役割を担いながら生きています。こうした様々な役割について、その関係や価値を自ら判断し、取捨選択や創造を重ねながら取り組み、人生を築いていくことがキャリアとなります。キャリアは、「ある年齢に達すると自然に獲得されるものではなく

(中略)発達を促すには、外部からの組織的・体系的な働きかけが不可欠である」とも言われています。そこで、児童生徒が自ら「様々な役割の関係や価値を自ら判断しし、「取捨選択や創造を重ねる」ための材料として、日々の振り返りや、学期、学年ごとの振り返りを、学校種を越えて、積み重ねていくために必要なものとなります。



基礎資料



I 日常の授業や行事等の記録

キャリア・パスポート



II 学期や年間、入学から卒業を見通し振り返る

活用する

III 学校生活全体、これまでの生活等を振り返り
これからの生き方を見通す

児童・生徒は自己の生き方や進路を真剣に考えている



※キャリア教育・進路指導に関する総合的実態調査 平成24年

川崎市における「キャリア・パスポート」

キャリア在り方生き方教育とキャリア・パスポート

文部科学省から提示された「キャリア・パスポート」は令和2年度からの取組となります。川崎市では先んじて平成28年度より、全市立学校において「キャリア在り方生き方教育」に取り組み、「キャリア在り方生き方ノート」を配布し活用しています。(高等学校では平成31年度より配布)

キャリア在り方生き方ノートは、子どもが自らのキャリア発達を確認するとともに、将来に向けた意欲を喚起し持続させ、生き方を考えることに役立てるもので、キャリア・パスポートと方向性は同じものです。ノートは、川崎市として大切だと考えている内容が3つの視点で掲載されており、キャリア・パスポートは、各学校で身につけさせたい内容が児童生徒の学びの記録として綴られていく点が特徴です。

振り返る内容



「キャリア・パスポート」では、「教科学習」「教科外活動」「学校外の活動」などの視点で自分自身を振り返ります。頑張ったことや夢中になっていることだけではなく、苦労したことや、失敗したことも含めて、ありのままの自分を残していくことで、自分が何を学んできたのか、何を大切にしてきたのかが見えてくるでしょう。それらの記録が手元に残っていることで、自己理解を深めることができ、これから生き方を考えていくための貴重な手掛かりとなるはずです。自分の学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返りたりして自己実現につなげていきます。

大人の対話的な関わり



子どもたちは、これまでの学びを振り返り、自らの成長を記録します。その際に、保護者の方や地域の方など、他者から言葉をかけてもらうことが、自己理解を深めたり、自己有用感を高めたりすることに有効です。例示している「キャリア・パスポート」の欄があり、「児童生徒の成長を促す、温かい励ましの言葉が期待されます。学校から保護者の方や地域の方にコメントを求めることがあるかもしれません。皆さんの温かい言葉や励ましは、いくつになってもうれしいものですので、その際にはご協力をお願いいたします。



答えは
最後のページにあるよ!



メルるんの
絵日記
まちがいさがし

Vol.7

芸術の秋編

湖へ絵を描きに行ったよ。
とても紅葉がきれいで
気持ちよかったです。

右と左でまちがいが5つあるよ
さがしてみてね!



SDGsで未来をかえよう！

特集3

SDGsとは？

SDGsは世界共通の目標

最近よく、持続可能な開発目標(SDGs)という言葉を耳にしたり、石のようなロゴマークを目にはしませんか？SDGsというのは、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。今、コロナをはじめ、気候変動や格差、貧困など、世界規模の問題がたくさんあります。それは遠い世界の問題ではなくて、健康や温暖化、働きがい、差別など、私たちの身近にもある問題です。これから先も住み続けられる、全ての人にとってよりよい世界を作るために、全世界が初めて共通の目標を持った、ということがSDGsの大きな特徴で、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

みんなが当事者

SDGsでは、「地球上の誰一人取り残さない」が大切なキーワードになっています。別の言い方をすれば、誰一人として関係のない人はいないということ。各國も、自治体も、

SDGs未来都市かわさき

SDGsの達成に向けて優れた取組を進める都市を、国が「SDGs未来都市」として選定しています。川崎市は、市民や事業者の皆さんと力を合わせて公害問題を乗り越え、今ではその過程で培われた環境技術を、経済活動や社会的な課題の解決に結びつけて、数多くの国際貢献を行ってきました。このような実践が評価されて、川崎市は2019年に未来都市に認定されています。

私たちの生活にどんな関係があるのかな？

私たちが毎日、たくさんの食事を残して捨てている一方で、世界では日常的に十分に食事を食べられない人が約8億人いると言われています。また、栄養不足が原因で命を落としている5歳

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



企業も、市民も、大人から子どもまで、みんなが共通のゴールを目指して、社会や未来を変えるために行動することが求められています。



お問合せは 総務企画局企画調整課 ☎ 044-200-0374

各学校の取組を紹介します

SDGsで学ぶ気候変動～川崎市立川崎小学校～



5年生の総合的な学習の時間で環境問題を取り組んでいます。地球温暖化防止活動推進センターの出前授業では、二酸化炭素の排出を抑える取組がSDGsのさまざまなゴールにつながることを学習し、気候変動の問題を「自分ごと」として捉えることができました。

社会とのつながりの中で～川崎市立中央支援学校高等部分教室～



職業の時間に、隣接する富士通や特別養護老人ホーム「こだな」での清掃活動を行っています。事業所と一緒にどんなことができるかななどパートナーシップで目標を達成しようと活動しています。社会とのつながりを肌で感じ、そこで学んだことが実生活にもつながることで生徒は自己有用感を高めています。

ユネスコスクール登録に向けて～川崎市立橋高等学校(全日制)～



橋高等学校では、グローバル化の中で多様性を尊重し、多様な他者と協働しながら目標に向かって挑戦する力を育んでいます。「人類の課題に貢献できる人材育成」を掲げ、SDGsを柱に3科(普通科、国際科、スポーツ科)がつながりながら独自性を生かした探究活動に取り組んでいます。

主体的に取り組む授業を目指して～川崎市立旭町小学校～



コロナ禍でSDGsなどのゴールに優先的に取り組むべきかを教職員で話し合い、SDGsの理解をより深める研修を行いました。子どもたちの主体的な学びには多様な考えに触れることがや話し合いが大切であることを確認し、子どもたちが課題解決に向けて話し合いたくなる授業づくりに取り組んでいます。

かわさき共生＊共育プログラム

～子どもたちの心の距離を縮めるために～



特集4

かわさき共生＊共育プログラム

～子どもたちの心の距離を縮めるために～



実践紹介 新エクササイズ『わたしの気持ち』

新型コロナウイルス感染症に対応した臨時休業後の子どもたちの心のケアとより良い人間関係づくりに向け、新エクササイズ『わたしの気持ち』を実践しています。各校の担当者はオンライン研修で、エクササイズの体験と実施に

川崎市立玉川中学校の取組

夏休み明けの「かわさき共生＊共育プログラム」の時間に、全校でエクササイズ『わたしの気持ち』に取り組みました。新型コロナウイルス感染症の影響で一変した生活中で感じた様々な気持ちに気付き、共有する体験をしました。健康で安全な学校生活のためにどのように協力していくか、「生活標語づくり」をきっかけに一人一人が課題解決に向けて取り組んでいます。

生徒の感想から～川崎市立平間中学校～

自分だけ不安なのではないかと考えていたけれど、周りの人も同じ気持ちなのだとあらためて感じた。いろいろあるけれど、しっかり学校生活を送ってみんなが不安やマイナスな気持ちにならないようなクラス、学年、学校にしていきたいです。



生徒の感想から～川崎市立南生田中学校～

みんな不安や焦りを感じていると知って「自分だけではないんだ！」と思えた。共感できた。意見を交換してみてみんな思っていることは同じなんだなと安心した。受験とか部活とか自分のためにも今できることをしっかりやりたい。

お問合せは 教育政策室(政策推進) ☎ 044-200-3068



特集5

キレイで明るい トイレになりました!

学校トイレ環境整備事業について

川崎市ではトイレを快適にするために、児童生徒や保護者からのニーズが高い、洋式化などの改修工事を行っています。令和元年度には30校197か所を整備するなど、スピードアップを図っており、令和4年度までにすべての小・中・高・特別支援学校のトイレ改修を完了する予定です。

学校トイレの改修事例

暗い、汚い、
怖いトイレが…



東小倉小学校のみなさんに聞きました

新しくなったトイレは、学校の自慢です。今までは個室のトイレのにおいがきつく、入るのが我慢していました。しかし、新しくなったトイレは臭くないので、我慢しなくなりました。安心して登校することができます。これからもきれいに使っていきたいです。



自動で点灯するLED照明や、パステル系のピンクやブルーの内装が、トイレ全体を明るくしていく、とても入りやすいです。手洗いの水も自動で使いやすく、床はタイル張りでなくなり、カラッと清潔です。新しくなってうれしいです。

保護者代表(PTA会長)

洋式の個室が増えたことは、子どもたちにとって安心感と使いやすさにつながっているように思います。水栓の自動化は、手洗いをする際、蛇口レバーに触れないため清潔に保つことにもなっています。

養護教諭



お問合せは 教育環境整備推進室 ☎ 044-200-3319



特集6

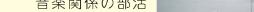
音楽のまち・かわさき 子どもたちの音楽活動

子どもの音楽の祭典

市の小・中・高校生が日ごろの音楽活動の成果を発表する場として平成16年度からはじまり、第1部はオーディションで選ばれた中・高校生による「ヤングかわさきジョイフルバンド(吹奏楽)」(指揮:小林恵子)の演奏、第2部では審査を通して小・中学生による合唱や楽器演奏の発表を行っておりました。今年度は17回目の予定でしたが、中止となりました。

ジュニア音楽 リーダーの育成事業

音楽関係の部活動を行っている市立中学校の生徒を対象に、市内の音楽大学(洗足学園音楽大学、昭和音楽大学)と連携して演奏指導を行い、演奏技術や表現力の向上を目指し、学校や地域の音楽文化の推進役を担う「ジュニア音楽リーダー」を育成することをねらいとしています。中学生が音楽大学の施設を利用し、音楽大学生の専門的な指導により、日々の演奏力の向上を目指し頑張っています。



お問合せは 指導課 ☎ 044-200-3737

子どものための オーケストラ鑑賞



市内の本格的な音楽ホールにて、川崎市のフランチャイズオーケストラである東京交響楽団の演奏を鑑賞します。(市立小学校・特別支援学校児童が対象。学校ごとの希望、抽選制)



特集7

性的マイノリティの 児童生徒の人権

● 性的マイノリティとは、自分の性別に違和感がある人や同性が好きな人などのことを言います。決して特別な存在ではなく、一人一人の性は多様であると考えることが大切です。「LGBT」や「LGBTQ」とも言われています。近年は、Sexual Orientation and Gender Identityの頭文字をとって「SOGI」とも言われ、国連やWHOで使われています。

● 憧みがあるときは、一人で抱え込まず下記の窓口に相談することができます。

■ 児童相談所(学齢期の子どもを対象とした「からだとこころの悩み」についての相談)

こども家庭センター(川崎区・幸区・中原区在住の方) 044-542-1234

中部児童相談所(高津区・宮前区在住の方) 044-877-8111

北部児童相談所(多摩区・麻生区在住の方) 044-931-4300

■ 教育委員会

教育相談センター(溝口相談室) 044-844-3700

教育相談センター(深沢相談室) 044-541-3633

教育相談室 044-200-3288-3289

■ かながわSOGI派遣相談(性的マイノリティ派遣型個別専門相談) 045-210-3637

SOGIって
なんだろう?

お問い合わせは
教育政策室
(人権・多文化共生教育)
☎ 044-200-3758



特集8

11月20日は みんなで守ろう、子どもの権利 かわさき子どもの権利の日

かわさき子どもの権利の日とは?

国連で定められた「子どもの権利条約」の理念を踏まえ、川崎市が全国に先駆けて「川崎市子どもの権利に関する条例(子どもの権利条例)」を制定したのが平成12(2000)年。来年は施行20周年に当たります。この条例は、子どもが一人の人間として大切にされ、自分らしく生きられるようにつくられたものです。条例では11月20日を「かわさき子どもの権利の日」と定め、市立学校では「子どもの権利に関する週間」にあわせて学習の機会を持つなど、条例理解促進のための様々な取組をしています。

*この条例で定められた「川崎市子ども会議」に参加すると、意見や活動内容のまとめを市長に伝えることができます。

お問い合わせは こども未来局青少年支援室 ☎ 044-200-2344



「おうちで楽しむ」 生田緑地の人気施設

みなさんは「生田緑地」に遊びに来たことはありますか？



豊かな自然の生田緑地

昔の暮らしに囲まれてタイムスリップした気分に浸れる「日本民家園」、満天の星と身近な自然や科学について学べる「かわさき宙と緑の科学館」、岡本太郎のエネルギー溢れる芸術作品を体感できる「岡本太郎美術館」。

かわさき宙と緑の科学館

おうちでプラネタリウム

最近、空を見上げましたか？秋晴れの日は、夕暮れ後に空を眺めましょう。これから冬にかけて、街中でも明るい星がよく見える時季です。一つでも星が見えると、その名前は何か、今どの星座が見えているのか気になるはず。そんなときは、科学館ホームページの「おうちでプラネタリウム」をご覧ください。皆さん空を見上げた場所がどこでもプラネタリウムになります。



おうちでワークショップ

科学館では、毎週土曜日に科学工作や観察体験ができるサイエンスワークショップを開催しています。ステイホームしながら、ワークショップの内容を楽しむことができるよう、科学館ホームページで簡単な工作を紹介しています。

**土曜日
開催**
サイエンスワークショップ
子どもから大人まで10～15分で楽しめる簡単な実験や工作を科学館2階で行います。整理券方式、入替制による当日参加型のイベントです。

日時 每週土曜日12時30分～14時30分
(整理券配付11時30分)

参加費 無料



おうちで生き物クイズ

科学館ホームページでは、生田緑地で見られる生き物クイズを掲載しています。ぜひ挑戦してください。

展示されている生き物からクイズです！

写真の鳥の名前はわかりますか？



ヒントは「(〇〇)ビタキ」
〇〇には色の名前が入るよ！

お問合せは → かわさき宙と緑の科学館

TEL 044-922-4731

HP <https://www.nature-kawasaki.jp/>



日本民家園

いまむかし道具比べ

昔の道具は、すがたをかえてみんなのおうちに今もあるはず！おうちの中でさがしてみよう。



① おなまえは？

② 何に使うの？

③ 今はどんなすがたかな？
ヒントをたよりに、
おうちの中でさがしてみよう！



② ごはんを食べるとき、上におわんや
お皿をのせます。一人ひとつずつ使うよ！

③ ごはんを食べるとき、
お皿やおわんをどこにおくかな？



① みづぶね です

② おうちの中で、お皿ややさいを
あらうときに使うよ。

③ 台所(キッチン)をさがしてみよう。



① ちゅうざ です

② うんちをしたあとのおしりをぬぐうよ。

③ トイレでしたあと、何でおしりを
ぬいでいるかな？

民家園ワークシート&クイズ

民家園に来た時に使えるワークシートやクイズなどがホームページにのっています。印刷したり、スマートフォンで見ながら、クイズやミッションに挑戦してみましょう！

お問合せは → 日本民家園 TEL 044-922-2181

HP <https://www.nihonminkaen.jp/>



歩いてさがそう「おべんじょマップ」
他に、いろいろ・かまどマップ、
こども民家園検定もあります。

岡本太郎美術館

おうちで岡本太郎作品を楽しんでもらえるように美術館ホームページには特設ページとして、VRで美術館を楽しんでいただける“VR美術館”や“どこでもTAROアトリエ”を開設しています。

おうちや学校に居ながらにして、岡本太郎美術館を楽しめるようになっています。ぜひ、ご覧ください。



太郎 VR 美術館

美術館ホームページより、常設展「太陽の塔への道～太陽の塔は“生命の樹”だった」をご覧いただけます。

PCやスマートフォンから3DビューやVR映像を楽しむことができます。展示室やエントランスなど美術館全体の様子はもちろん、作品もかなり細部まで拡大することができます。

展示室の様子



ここまで作品を拡大できます！



どこでもTAROアトリエ

美術館ホームページに特設ページとして、これまで好評だったワークショップから、大人でも子どもでも、気軽に楽しめるアイデアをご紹介する“どこでもTAROアトリエ”を開設しました。

《こどもの樹》の塗り絵、《坐ることを拒否する椅子》のミニチュア作り、《太陽の塔》の顔のビーズ刺繍など、おうちで岡本太郎作品を楽しんでください。





お知らせ



川崎の学校で働いてみませんか!

市立学校教員(臨時的任用職員・非常勤講師等)を募集します!

川崎市立の小学校・中学校・特別支援学校・高等学校で臨時的任用職員・非常勤講師として活躍してくださる方を募集しています。

(名簿登録には教員免許状が必要です。お持ちの免許状の有効期限が切れてしまっている方でも更新講習を受講すれば有効になりますのでご相談ください。)

なお、登録いただいたすべての方にお仕事をお願いするものではありません。

- 登録受付日:毎週 火曜日(5月~12月は第2・第4火曜日)
- 受付時間:13:30~16:00 (※ 閉学日を除く)



詳しくはこちら▲

詳細はホームページでご確認の上、お越しください。

日時の都合がつかない場合には調整をさせて頂きますので、教員採用担当(TEL 044-200-3843)までご相談ください。

お問合せは 教職員人事課 ☎ 044-200-3843



学校閉学日(冬季)を実施します

働き方・仕事の進め方改革の1つとして取り組んでいる学校閉学日について、今年度は全ての市立学校で、冬休み中にも実施します。期間中は学校に教職員が不在となりますので、緊急の際は、以下の連絡先へご連絡ください。

● 実施期間:12月28日(月)、1月4日(月) ※12月29日~1月3日は、年末年始のお休みです。

連絡先: 川崎区 201-3325 幸区 511-7205 中原区 722-8095 高津区 861-5624
宮前区 888-4035 多摩区 935-3795 麻生区 951-1405 指導課 200-3290



詳しくはこちら▲

お問合せは 教職員企画課 ☎ 044-200-2721



勤務時間外の電話対応について

保護者や地域のみなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。

川崎市教育委員会では、教職員が授業や学級経営、子どもたちの指導など本来的な業務に一層専念できる環境を整えていくため、「教職員の働き方・仕事の進め方改革の方針」に基づく取組を進めています。

令和2年10月から、中学校52校及びはるひ野小学校において、原則として平日の勤務時間外及び休日の電話対応につきましては、留守番電話(自動音声メッセージ機能付電話)に切り替えさせていただいている(小学校113校及び特別支援学校4校については、昨年10月から実施済です)。

保護者や地域のみなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。

お問合せは 教育政策室(働き方・仕事の進め方改革) ☎ 044-200-0914



子どもたちの輝く笑顔
豊かな学びのために
このキャラクターは
市立総合科学高校の生徒が作成しました



高等学校奨学生(入学支度金) を募集します。

川崎市では、高等学校に進学する生徒で、能力があるにもかかわらず、経済的理由のため修学が困難な方に、奨学金を支給します。

令和3年度の「入学支度金」について、次のとおり募集します。

■ 募集時期:令和2年11月上旬~令和2年11月下旬

■ 申請基準:(1)川崎市内に住む中学3年生

(2)第3学年前期の全科目の評定結果の平均値が、5段階評価で3.5以上

(3)平成31年(令和元年)における世帯の総所得が、一定の基準額以内

■ 支給額:進学先:国・公立…45,000円/私立…70,000円

■ 支給時期:令和3年3月下旬

■ 支給方法:本人又は保護者名義の金融機関口座へ振込



※申請書等は、10月中旬に川崎市立中学校及び近隣の私立中学校に配布する予定です。

※申請する方は、在学する中学校から申請書を取り寄せ、学校の指定する期間内に必要書類を学校に提出してください。

各中学校から教育委員会への受付期間は、令和2年11月下旬までの予定です。受付期間の詳細は、募集要項等をご確認ください。

お問合せは 学事課 ☎ 044-200-3267



就学援助「新入学準備金」の 入学前支給の申請ができます。

経済的な理由でお困りの方に対して、必要な費用を援助する制度です。

川崎市では、来年度、市立小学校に入学する子どもの保護者のうち、経済的な理由で入学準備に困っている方に、「新入学準備金」として、一定の費用を入学前に支給する制度がございます。



■ 募集時期:令和2年11月下旬~令和3年1月上旬(予定)

■ 対象者:(1)今年度又は前年度に生活保護が停止又は廃止された

(2)児童扶養手当を受給している

(3)その他経済的に困っている(平成31年(令和元年)の世帯の所得で審査)

■ 支給額:51,060円(予定) ■ 支給時期:令和3年3月 ■ 支給方法:金融機関口座へ振込

※申請書等は、11月下旬~12月上旬頃に、新小1年生の全家庭に郵送します。

※生活保護を受けている方、金融機関の口座をもっていない方等は、新入学準備金を受け取ることができません。

お問合せは 学事課 ☎ 044-200-3736





「第38回わが町かわさき 映像創作展」の作品募集!

オリジナルビデオ作品を募集します

今年で38回を迎える歴史のあるわが町かわさき映像創作展では、15分以内のオリジナルビデオ作品を募集します。

ご自慢の地域の紹介、自然や環境を見つめたもの、普段の生活の中での人間ドラマなど、日常生活を表現してみませんか。

■ 募集作品:過去2年以内(ほかのコンクールなどで入賞した作品は除く)に

BD、DVD、ミニDV、VHSで制作したもの

■ テーマ:川崎に関する作品または自由テーマ

■ 各賞:グランプリ、金賞、銀賞、優秀賞、奨励賞

■ 主催・実施機関:川崎市教育委員会、川崎市総合教育センター

■ 後援:「映像のまち・かわさき」推進フォーラム



作品応募票(下記ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、
1月7日(木)までに川崎市総合教育センター情報・視聴覚センターへ書留郵送または直接持参

- 宛 先 :〒213-0001 川崎市高津区溝口6-9-3
- 表彰式:2月27日(土)13:30から川崎市総合教育センター
- 問合せ:川崎市総合教育センター情報・視聴覚センター(土・日曜日、祝日休み)
電話:044-844-3712 FAX:044-844-3651 Eメール:88zyojoc@city.kawasaki.jp
ホームページ<http://www.keins.city.kawasaki.jp/wagamachi/>

申込方法

お問合せは 情報・視聴覚センター ☎ 044-844-3712



映像制作の講師を派遣します!

小学生(高学年)・中学生・高校生向けに映像制作のサポートをしています!

「映像で伝えたい」「カッコイイ映像を作りたいけどどうやるの?」「映像のまち・かわさき」推進フォーラムでは、皆様の映像づくりをサポートします。企画から編集までプロの講師にしっかりと教わるパターンや、半日~1日でポイ

ントを楽しく教わるパターンなど、ご要望にお応えします。学校の授業や周年事業、寺子屋、PTA、子供会などで伝えたいものが伝わる映像づくりを学びませんか?

お気軽にご相談ください!



お問合せは 「映像のまち・かわさき」推進フォーラム

☎ 044-223-6550 MAIL eizo@eizonomachi.com



川崎市人権オンブズパーソンを 知っていますか?

～困ったとき、つらいとき、悲しいとき、気軽に電話してください～

■ 相談できることは?

いじめ、学校や施設の対応、虐待、子どもの苦しい・つらい状況 など

子どもの方: 0120-813-887(無料) 大人の方: 044-813-3110

DV、セクハラ、性差別 など

電話: 044-813-3111

■ 相談日は?

月・水・金曜日: 13時～19時

土曜日: 9時～15時

(祝日・年末年始はお休み)

※相談は、本人でも、周りの人からでもできます。
名前は言わなくても大丈夫です。

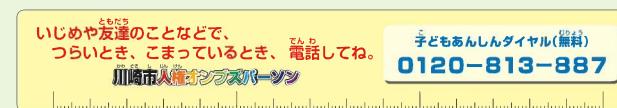


■ その他の主な活動

○市立小・中学校での「こども教室」の開催

今年度は、田島・殿町・南河原・小杉・梶ヶ谷・犬蔵・三田・金程小学校と、
川崎・井田・宮崎・王禅寺中央中学校で開催します。

○市内にある小・中学校等の児童・生徒の皆さんに下記の「相談カード(黄色い定規型)」を配布



お問合せは 市民オンブズマン事務局人権オンブズパーソン担当 ☎ 044-813-3112 FAX 044-813-3101

川崎市人権オンブズパーソン



「かわさきスポーツパートナー」の グッズが当たる!

かわさきスポーツパートナー(6チーム)の紹介

川崎市をホームタウンとして活躍するトップチームを「かわさきスポーツパートナー」として認定しています。

試合での活躍のほか、市内小学校等での「ふれあいスポーツ教室」や試合への市民招待、交流イベント等を通じて、スポーツを楽しめるまちづくりや川崎のイメージアップの向上に取り組んでいます。

現在、かわさきスポーツパートナーの6チームのうち、3チーム以上の試合を観戦した方に「かわさきスポーツパートナー」豪華グッズが当たるプレゼント企画を行っています。

詳しくは、市ホームページで確認してください。

パートナー グッズ

詳しくは
こちら▶



お問合せは 市民文化局市民スポーツ室 ☎ 044-200-2257

